命の大切さを学ぶ教室
全国作文コンクール

主催　警察庁
後援　内閣府、文部科学省、公益財団法人犯罪被害救援基金、公益社団法人全国被害者支援ネットワーク

☆　応募締切り　　平成30年10月5日（金）三重県警察本部被害者支援室必着

1　募集部門

中学生の部、高校生の部の2部門

2　応募資格

平成29年10月1日から平成30年9月30日の間に開催した「命の大切さを学ぶ教室」を受講した全国の中学生又は高校生の皆さん
（ただし、原則として受講時の学校に現在も在学する生徒に限ります。）

3　募集作品

受講した「命の大切さを学ぶ教室」の単なる感想ではなく、受講を通じて得た命の大切さに関する自分の考えや意見について、身近に経験したり見聞きした事件・事故に関すること、いじめに関すること、家族や人と人との関係の大切さに関すること、被害者支援活動・防犯活動に関することなどを盛り込みつつ表現した作文を募集します。
作品タイトルも自由です。

4　応募規定

中学生の部は、400字詰め原稿用紙3枚以内
高校生の部は、400字詰め原稿用紙4枚以内　（いずれもなるべくA4サイズ）
作品は、縦書きで、1枚目の1行目に作品タイトル、2行目に学校名、3行目に学年及び氏名を明記し、学校に提出してください。自作未発表の作品に限ります。

賞

- ◎　国務大臣・国家公安委員会委員長賞（各部門1名ずつ）
- ◎　文部科学大臣賞（各部門1名ずつ）
- ◎　警察庁長官賞（各部門3名ずつ）
- ◎　警察庁長官官房審議官（犯罪被害者等施策担当）賞（各部門5名ずつ）
- ◎　警察庁犯罪被害者支援室長賞（各部門50名ずつ）

※　作品は返却しませんので、必要な方はコピーをお取りください。
※　全応募作品の著作権は主催者に属します。
※　主催者は、受賞作品、受賞者の氏名、学校名、学年などについて新聞、広報誌、作品集などの印刷物やホームページなどで紹介します。
※　受賞者の発表は、応募者が所属する学校に管轄する各都道府県警察から連絡します。

問い合わせ先　　三重県警察本部被害者支援室 電話059-222-0110